

大会名 Competition	第26回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-102	Year Month Day Time 2013 年 5 月 3 日 10 : 45
場所 Place	能代市総合体育館



チームA		チームB
明 成	(22 1st 11 25 2nd 15 24 3rd 20 21 4th 15 OT)	前 原
92 ○		61 ●

主審:Referee
北沢 岳夫 岩手県
副審:Umpire
谷地 温 秋田県
中村 浩仁 青森県
テーブル・オフィシャル:Table officials
能代工

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	／	金子 大 希		3	1	0	0	0	4	×	金城 紘二郎	CAP	4	0	2	0	2
5	／	納見 悠 仁		0	0	0	0	2	5	／	福地 未羅野		0	0	0	0	0
6	×	植村 哲 也		8	0	4	0	2	6	／	松田 十 夢		13	3	2	0	2
7	／	森川 文 弥		1	0	0	1	0	7	×	新里 武 瑠		11	1	2	4	4
8	／	三上 侑 希		2	0	1	0	1	8		島袋 喜 市		-	-	-	-	0
9	／	築井 良 知		2	0	1	0	4	9		大城 颯 野		-	-	-	-	0
10	×	白戸 大 聖		25	4	6	1	2	10	×	比嘉 アンニー	健	7	0	3	1	3
11	×	宮本 滉 希	CAP	8	0	4	0	3	11		勝連 駿 稀		-	-	-	-	0
12	／	柳川 知 寛		13	1	3	4	0	12	×	鈴木 龍 雄		12	1	3	3	1
13	×	松本 健 寛		7	0	3	1	2	13		嵩元 樹		-	-	-	-	0
14	×	八村 豊		23	0	11	1	3	14		座喜味 亮		-	-	-	-	0
15		井上 駿		-	-	-	-	0	15	×	鈴木 裕 之		14	0	6	2	1
16	／	足立 翔		0	0	0	0	1	16		前田 聖 哉		-	-	-	-	0
17	／	富樫 洋 介		0	0	0	0	0	17	／	宮城 瑞 樹		0	0	0	0	0
18	／	増子 優 騎		0	0	0	0	0	18		宮平 岳		-	-	-	-	0
コーチ		佐藤 久 夫							コーチ		安里 幸 男						
アコチ		橋本 陽 介							アコチ		竹 元 一 郎						
合 計				92	6	33	8	20	合 計				61	5	18	10	13

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

第1Q, 両チームともにハーフコートマンツーマンディフェンスでスタートする。明成#11宮本, #14八村のゴール下で先制し, 開始2分, 前原1回目のタイムアウトを取る。前原はディフェンスをゾーンに変えるも明成#10白戸のスティールからのゴール下や3Pで得点を重ねる。前原はディフェンスをマンツーマンに戻して徐々に流れをつかみ, #10比嘉のゴール下や, #7新里のフリースロー, #6松田の3Pで得点する。対する明成も#6植村のドライブや#10白戸のシュートで得点を重ね, 22-11の明成11点リードで第1Qを終了。

第2Q, 立ち上がりは互いに得点を重ね, 互角の展開となる。前原#12鈴木のドライブや#15鈴木のミドルシュートで得点するのに対し, 明成は#14八村のゴール下, #10白戸の3P, #11宮本のゴール下で得点を重ねる。明成が徐々に点差を引き離して残り3分, 15点差となったところで前原は前半2回目のタイムアウトを取る。その後, 前原#15鈴木がゴール下を決めるも, 明成#12柳川のゴール下やフリースローなどで得点を重ね47-26の明成21点差で2Qを終える。

第3Q, 立ち上がり, 前原は激しいディフェンスで#4金城がインターセプトからレイアップを決める。さらに#15鈴木のフリースローの後, オールコート2-2-1ゾーンプレスでミス誘うが, なかなか流れをつかむことができず得点を縮めることができない。明成は#10白戸と#4金子の連続3Pで対抗し, 3Qは互角の展開でゲームが進む。残り3分を切ってから明成#14八村の3連続ゴール下で突き放し71-46の明成25点差で3Qを終える。

第4Q, 互いにミスが続き得点が動かない時間帯があったが, 前原は#6松田のミドルシュートや3Pで得点する。明成は#12柳川のドライブや3Pで入れ返す。残り5分を切ってから明成#10白戸のゴール下や3Pの連続得点をあげ, 危なげない試合運びで92-61の31点差で明成が勝利した。